

平成25年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
平群町	平群町立平群西小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

基礎学力を定着させ、将来の社会的自立ができる人間を育成することを目標に種々の取り組みを行う。「地域と共にある学校づくり」を推進し、保護者・地域の人々が学校運営に参画し、協働することによって、子どもたちをより多くの人々の力を借りながら育てる。学校をベースとした取り組みが、地域コミュニティを再構築し、地域教育力の向上に資する。

2 取組の概要

(1) サツマイモ栽培活動

サツマイモの栽培のために、畑を耕して畝を作り、マルチを敷き、子どもたちが植え付けられるようにすべて準備していただいた。収穫を楽しみにしながら、夏には草ひき等、子どもたちに体験を通した指導をしていただいた。待ちに待った収穫の日、成長したつるを刈り取り、おじさんたちから上手な掘り方を学びながら楽しく収穫した。スコップで少しやわらかくしていただき、後は自分の力で最後まで掘りきった。手に持ち切れないほどのイモがとれ、学校まで届けていただいた。

その後、収穫したおイモを使って、食生活改善推進協議会のボランティアさんに協力していただき、おいしいおやつ作りにチャレンジした。自分たちが植えたイモを使って調理し、サツマイモの自然なおいしさを味わえた。残ったイモは家に持ち帰り各家庭で家族とおいしく味わえたそうだ。



サツマイモの植え付け作



サツマイモの収穫作業

(2) 図書ボランティア活動

毎週水曜日13:30～15:00図書室の環境整備に意欲的に取り組んでいただいている。例えば、書架の整理、乱丁本の修理、掲示物の作成から貼り替え作業まで、いつも気持ち良い図書室作りに取り組んでいただき、図書好きな子どもたちが増えてきている。

休み時間の貸し出し業務の補助、パソコンへの新刊図書登録や図書の装備やブッカー作業など、まるで西小の図書館司書として活躍していただいている。

また、休み時間の読み聞かせは、子どもたちに大変好評で、いつも楽しみにしている。いつも図書担当職員と連絡ノートを通じて緊密に連絡を取り合って仕事を進めていただい



図書ボランティアの読み聞かせ

(3) 西っ子大とんど支援活動

1月17日に新年西っ子大とんど大会を行った。前日には、竹を山に取りに行ったり運んだり、組んだり大活躍していただいた。大とんどでは、保護者や地域から集められたしめ縄や子どもたちの習字がみんなの願いとともに大きな炎に包まれた。

当日も火の管理をしながら、サツマイモを焼いていただき、児童が喜んで食べていた。おまけに、とんどの後始末まで手伝っていただいた。



大とんどを見守る地域の方々